

連 絡 先
三重県総合文化センター 三重県文化会館 事業課 (担当者)堤 佳奈 (電 話)059-233-1100 (Fax)059-233-1106 (E-mail)tsutsumi@center-mie.or.jp

**三重県在住 20～92 歳の公募メンバーと、
平成 30 年度(第 69 回)芸術選奨文部科学大臣新人賞の
OiBokkeShi 主宰・菅原直樹さんがお届けする、
コロナ禍での老いをテーマにした演劇公演をいなべ市で開催！**

老いのプレーパークとは

OiBokkeShi × 三重県文化会館「介護を楽しむ」「明るく老いる」アートプロジェクトの一環として、平成 30 年度、公募で集まった老いや介護に関心のある三重県内の 20～92 歳(現在)の公募メンバーにより結成。定年退職したシニア、理学療法士、介護真っ最中の主婦や、認知症のお母さんとその娘さんなど、顔ぶれはさまざま。老いの明るい未来を模索し、菅原直樹氏指導のもと平成 30 年度、令和元年度に三重県文化会館にて演劇作品を上演。老いのプレーパークの活動を追ったドキュメンタリー「老いてこそ～あなたの居場所はどこですか?～」(三重テレビ)が中部テレビ大賞(2020)優秀賞を受賞。

老いプレメンバー：池田由美 伊野廣美 市川兼三 井早照彦 今井亜子 近江容子 木曾原友美 倉田美智子 くるぶし 佐脇柚
たかの 高山鎮 辻屋康子 鈴木夢眠○ TSU ぶ☆あん子 中尾法子 中尾由佳里 鳴海美穂子 柘木繁雄●
前川香代子 水谷祐哉 宮木きみゑ 宮村紘実
(50 音順) ○=最年少 ●=最年長

■OiBokkeShi × 三重県文化会館「介護を楽しむ」「明るく老いる」アートプロジェクト

平成 29 年度から始まった、OiBokkeShi の菅原直樹氏と三重県文化会館による 3 年間のアートプロジェクト。「介護を楽しむ」(県内各地の病院や学校、介護施設等で介護に演技の手法を取り入れたワークショップを実施)、「明るく老いる」(県内の公募メンバーによる、老いの明るい未来を模索する集団「老いのプレーパーク」を立ち上げ)の 2 つを柱とし、令和元年度にこれらの活動を記録・調査したレポートを発行した。令和 2 年度より、同プロジェクトの効果を県内の市町に波及させるため、「老いのプレーパーク」による出張公演と関連講座を実施。高齢の地域住民が同世代のメンバーの舞台を観劇し、交流を図ることで、生きる活力を届ける。第 1 回はいなべ市にて開催。

■講師：菅原直樹(「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰／俳優、介護福祉士)

平田オリザ氏が主宰する青年団に俳優として所属。2012 年より、家族と共に岡山に移住。介護と演劇の相性の良さを実感し、地域における介護と演劇のあり方を模索している。平成 30 年度(第 69 回)芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(芸術振興部門)を受賞。平成 30 年度(第 20 回)岡山芸術文化賞準グランプリ受賞。奈義町文化功労賞受賞。2019 年度(第 1 回)福武教育文化賞受賞。

公演概要

1. 演劇公演について

- (1) 演 目 「新しい生活シアター」 作・演出: 菅原直樹
- (2) 内 容 コロナ禍において、超高齢社会を生きる全ての人々に捧げる、“生活者による生活者のためのあたらしい演劇”
- (3) 日 程 令和3年1月17日(日曜日)14時開演
- (4) 場 所 いなべ市北勢市民会館 さくらホール(いなべ市北勢町阿下喜 3083-1)
- (5) 備 考 終演後、菅原直樹氏によるトークあり

2. 関連企画について

会場ロビーにて: 老いヨガや、介護保険プランを自分で作ってみるマイケアプランコーナー、楽器演奏、展示等を実施。

(1月17日(日曜日)13時より)

3. チケットについて

- (1) 料 金 全席自由 (前売・当日共) 一般 1,000円 / 大学生以下 500円
※未就学児入場不可 ※座席は左右1席ずつ空けたソーシャルディスタンス仕様
- (2) 取 扱 ◆三重県文化会館(前売)
・チケットカウンター(窓口・電話予約) TEL: 059-233-1122 (10:00~17:00 / 月曜または月祝翌平日休館)
・WEB チケットサービス「エムズネット」 <https://www3.center-mie.or.jp/tickets/>
◆チケットぴあ(前売) Pコード: 503-413 TEL: 0570-02-9999
◆いなべ暮らしの保健室(窓口・電話予約) TEL: 090-1789-0904 (9:00~17:00 / 土日祝日休業)
- (3) 発 売 日 令和2年11月28日(土曜日)10時より

4. 主催・共催等

- (1) 主 催 三重県文化会館 [指定管理者: 公益財団法人三重県文化振興事業団]
- (2) 協 力 いなべ市、いなべ暮らしの保健室
- (3) 後 援 三重県介護支援専門員協会、三重県医療ソーシャルワーカー協会、三重県看護協会
三重県理学療法士会、三重県作業療法士会
- (3) 助 成 公益財団法人岡田文化財団、文化庁
文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

5. イベントに関する問い合わせ先

三重県文化会館 電話: 059-233-1100

〒514-0061 津市一身田上津部田 1234 (三重県総合文化センター内)

「介護を楽しむ」「明るく老いる」アートプロジェクト 特設サイト

<https://www.center-mie.or.jp/oibokenbun/>